

会 議 録

会議名	平成 30 年度 第 1 回瀬戸内中讃定住自立圏共生ビジョン懇談会
開催日時	平成 30 年 10 月 2 日(火) 13:30~15:00
開催場所	丸亀市役所本館 2 階第 3 会議室
出席者	(出席委員) 原真志(会長)、森茂(副会長)、佐藤友光子、高井宏幸、安部武矩、草薙めぐみ、高木和代、高橋勝子、中野吉貫、中山恭伸 (欠席委員) 角野幸治、高島弘武、平田正数、山内一輝、尾崎佑太、谷渕大成 (敬称略)
議 題	・平成 29 年度事業実施状況及び平成 30 年度事業実施予定について
傍聴者	0 人
事務局	(中心市) 丸亀市市長公室長 山田理恵子 丸亀市秘書政策課 課長 山地幸夫、副課長 窪田徹也、担当長 野本政宏 (関係市町) 善通寺市政策課 主事 林明宏 主事 伊能雄也 琴平町企画政策課 主任 森本卓也 多度津町政策観光課 課長補佐 景山恵子
発言者	議事の概要及び発言の要旨
山地課長	ただ今から平成 30 年度第 1 回瀬戸内中讃定住自立圏共生ビジョン懇談会を開会いたします。 それでは、委員のご推薦をいただいている団体の方で人事異動がありました関係から、交代された委員の皆様のご紹介をさせていただきたいと思っております。 <新任委員紹介> 事務局職員にも異動がありましたので、ご紹介いたします。 <事務局職員紹介> それでは、ここからの議事につきましては、会長よりお願いします。
原会長	議事に入ります前に、本日 16 名の委員中 10 名のご出席をいただいておりますので、定住自立圏共生ビジョン懇談会設置要綱に基づき、会議は有効に成立しておりますことをご報告させていただきます。 本日の議事は、(1)「平成 29 年度事業実施状況及び平成 30 年度事業実施予定について」です。

	<p>初めに、(1)「平成 29 年度事業実施状況及び平成 30 年度事業実施予定について」項目も多いので、次第のとおり 4 つの議事に分けて、内容を整理しながら進めたいと思います。</p> <p>最初に「生活機能の強化」のうち、医療、福祉の項目について、事務局より説明をお願いします。</p>
野本	(「生活機能の強化」(医療、福祉)について説明)
原会長	ただ今の説明に関して、ご意見やご質問等がございましたらお願いします。
草薙委員	前回、子育て支援に関する情報をインターネットで共有化して、圏域内でリンクして見えるようにしていただきましたが、丸亀市の「みてねっと」が 9 月 30 日で終了されて、リンクがエラーになって、分かりにくくなっています。その点はどのようなのでしょうか。
山地課長	確かに子育てのホームページは終了しています。必要な方に情報の提供ができるようにアプリのほうに切り替えて取り組んでいます。指摘のありました件につきましても、担当課に伝えまして、圏域内で情報提供していけるようにしていきたいと思えます。
草薙委員	病児・病後児保育施設についてですが、高松市内の施設では土曜日も開設しています。しかし、西讃、中讃エリアの施設は平日しか開設していません。圏域内で 1 箇所でもいいので、土曜日保育をしてほしいと思えます。
山地課長	病院の人員体制等もあることなので、担当の分科会で協議をお願いしていくよう伝えたいと思えます。
高橋委員	病児・病後児保育事業の利用料ですが、市外の人が利用すれば償還払いになっています。医療費は、支払わなくてもいいようになっていますので、同じようにできませんか。
山地課長	病院の事務等が増えることとなり、協力が必要になってきますので、担当課に伝え、協議してまいりたいと思えます。
高橋委員	31 年度の実施などの意見を言う機会はいつになりますか。
山地課長	今回の懇談会の意見を 31 年度の実施の協議の中で検討していきたいと思っています。
原会長	成果指標を見ますと、すでに目標値を達成しているものが数件あります。介護認定

	<p>の件数が目標値より減っていますが、理由がありますか。</p>
山地課長	<p>スケールメリットをいかして中讃広域行政事務組合で、共同で実施しておりますが、この指標につきましては、どちらかといいますと、結果の数字になり、目標を上回らないといけないといった成果指標ではありません。適確な指標の設定が難しく苦慮しているのが現状です。</p>
原会長	<p>他にご質問等はありませんか。ご質問もないようですので、次に移ります。 続いて、「生活機能の強化」のうち、産業振興、消防・防災、その他の項目について、事務局より説明をお願いします。</p>
野本	<p>(「生活機能の強化」(産業振興、消防・防災、その他)について説明)</p>
原会長	<p>ただ今の説明に関して、ご意見やご質問等がございましたらお願いします。</p>
佐藤委員	<p>中小企業の活性化の取組の中で、就職面接会が30年度から休止となっておりますが、大事な取組だと思っておりますので、早急に代替案を検討したほうがいいと思います。 インターンシップ事業についてですが、何人参加したかではなくて、何人ぐらいが帰ってきたか分かりますか。</p>
窪田副課長	<p>代替案としては、広域の取組ではありませんが、丸亀市が産業教育として中学2年生を対象に丸亀市の地元の企業を紹介する取組を30年度からしています。また、事業の実施状況を見て、園域内にも声掛けをしていければと考えています。一方、インターンシップ事業の件ですが、後追い調査ができていないのが実情で、来年度以降は、後追い調査を検討するよう担当者に伝えます。</p>
佐藤委員	<p>Uターンを対象に行っていると思いますが、Iターンとかも対象にして、インターンシップの対象を広げたらどうでしょうか。</p>
窪田副課長	<p>Iターンを対象にしていないというわけではありませんので、香川県の大学生には取組を進めていきたいと思っております。</p>
佐藤委員	<p>広域観光の推進ですが、金毘羅街道を活用した事業が年1回で十分なのですか。 高齢者の観光客には、2市3町の主だったところを自転車などで回るのは難しいので、公共交通機関をなんとかして観光に結び付けることができないかと思っております。</p>
窪田副課長	<p>金毘羅街道の整備を何年かかけて進めてまいりました。目に付くところでは、富屋町商店街の舗装を石畳にしました。このような場所でイベントをすることで金毘羅街道を知ってもらう取組をしています。現在、年1回を目標に開催をしており、今年度も金毘羅街道にちなんだ謎解きイベントを開催する予定となっております。また、富</p>

	<p>屋町商店街の旧重元果物店などで民間主体のイベントなどを開催しており、民の取組と合わせて活性化を図っていきたいと考えております。</p>
山地課長	<p>公共交通機関ですが、主に生活路線を目的としてバス停を設置しておりますので、観光面に対応できていないのが現状です。特に2市3町は、各市町単位で善通寺市であれば空海バスのように、地域に応じたやり方でやっております。第1次ビジョンでは、コミュニティバスの路線の乗り入れなど検討してまいりましたが、各市町の事情があり困難な状況であり、乗り継ぎの接地点の検討等を行っているところです。観光面ではレンタルサイクルを利用して、圏域内を回っていただけるよう検討しています。</p>
原会長	<p>公共交通機関は、まさに広域で取組むものだと思います。レンタルサイクルについては、本院の研究科の学生が調査していますので、ぜひ受け止めて発展させていただきたいと思います。</p>
高橋委員	<p>丸亀市に電動レンタサイクルは何台ありますか。</p>
窪田副課長	<p>丸亀市では、70台のうち22台が電動自転車です。</p>
高橋委員	<p>もう少し電動自転車を増やしたほうがいいと思います。 サイクルロードは金毘羅街道を利用したコースになっていますか。</p>
窪田副課長	<p>今考えているモデルコースは、丸亀港から土器川へ飯野山を眺めながら、満濃池、金毘羅宮、四国医療センターを通過して、浜街道に出るコースになっており、金毘羅街道を利用したコースにはなっていません。</p>
原会長	<p>モデルコースは、ターゲットによって変わってくると思いますので、いろいろなターゲットにあわせて複数用意したほうがいいのではないのでしょうか。</p>
窪田副課長	<p>取組を始めたスタート段階でありますので、今日の意見を参考に担当課に伝えていきたいと思います。</p>
原会長	<p>トイレなど休憩場所の情報をうまく配置して、無理なく回れるようなモデルコースの方がニーズがあると思います。</p>
高橋委員	<p>サイクルロードを作っている担当課はどこになりますか。</p>
窪田副課長	<p>産業文化部産業観光課で進めています。</p>
原会長	<p>地産地消のビジネスマッチング交流会の具体的な成果を教えてください。</p>

窪田副課長	現在の状況ですが、商品開発に向けて、民間事業者と多度津高校と共同で柔らかい親鳥を開発しており、来春の販売開始を目指して取り組んでいます。
高橋委員	緑化、森林育成相談件数が40件とありますが、どのような相談内容ですか。
窪田副課長	具体的な相談内容については、把握しておりませんので、後日ご報告させていただきます。
高橋委員	まんのう町にはたくさん森林があります。育樹祭でまんのう町長が森林を使った新しいことをしたいとおっしゃっていました。地元の森林を使って、それを地元で加工して、赤ちゃんに最初の木のおもちゃをプレゼントするウッドスタートができればと思っています。
窪田副課長	ご提案をまんのう町ともご相談させていただき、事業化の可能性を検討していきたいと思います。
原会長	外国人向けの観光パンフレットを作成していますが、効果はありましたか。
窪田副課長	外国人観光客は確実に増えてきていますので、滞在期間中の支援を含めてそのパンフレットが一定の成果をあげていると考えております。
原会長	どのような所に置いていますか。
窪田副課長	駅の観光案内所をはじめ、観光地に配布させていただいております。
原会長	この内容は、ネット上でも見れますか。
窪田副課長	ネット上での閲覧はできません。
原会長	最近では、ネットで調べて検討すると思いますので、幅広く活用できるようにPDFファイルやスマートフォンで見れるような工夫をすれば、よりうまく活用できるようになると思います。
原会長	中学校2年生の産業教育はイベント的にしているのですか。
山地課長	丸亀市が事業所を募集し、アイレックスで、授業の一環として取り組むこととしています。
原会長	せっかく地元にはいい企業があるのに知らないといった感じがするので、中学校ぐらいで知れるという試みはいいと思います。

森副会長	高卒で就職する前に企業を知ることができるので、高校2年生に対する企業説明会も効果的だと思います。
原会長	他にご質問等はありませんか。ご質問もないようですので、次に移ります。 続いて、「結びつきやネットワークの強化」について、事務局より説明をお願いします。
野本	(「結びつきやネットワークの強化」について説明)
原会長	ただ今の説明に関して、ご意見やご質問等がございましたらお願いします。
草薙委員	今年度、善通寺市で妊婦と1歳未満の子を養育している市民を対象に1万円のタクシー助成を始めています。お母さんたちから、すごく助かっているという声を聞きます。子育ての孤立を防ぐためにも、できれば、圏域内でも、妊婦とだいたい2、3歳ぐらいまでを対象にタクシー助成についての検討していただきたいと思います
山地課長	善通寺市の子育て支援施策の1つであると思いますので、子育て支援の担当に伝えて検討していきたいと思います。
高橋委員	定住自立圏の予算がほとんど中讃広域行政事務組合になっていますが、そういうものなのですか。
山地課長	中讃広域行政事務組合は、本来市町が担うべき事務を1団体よりも広域でしたほうが効率的なごみ処理などスケールメリットがある事務を行っています。中讃広域行政事務組合以外の部分については、任意的に定住促進のために各市町が協力して取り組んでいるものであり、予算額としては、開きがあります。
原会長	他にご質問等はありませんか。ご質問もないようですので、次に移ります。 続いて、「圏域マネジメント能力の強化」について、事務局より説明をお願いします。
野本	(「圏域マネジメント能力の強化」について説明)
原会長	ただ今の説明に関して、ご意見やご質問等がございましたらお願いします。
佐藤委員	ワーク・ライフ・バランス推進では、今年度から2021年まで研修を毎年1回は実施するというのでいいですか。
窪田副課長	昨年の8月に瀬戸内中讃定住自立圏女性活躍推進協議会を立ち上げまして、今年度は、本日、配布しておりますチラシの内容の研修会を予定しております。

高橋委員	<p>昨年度、イノシシが 1000 頭以上捕獲されています。知り合いの方がジビエにして関東の方に売っています。こんなにとれるのなら新しい産業になりませんか。</p>
山地課長	<p>農林水産課から以前、県のほうに、処理施設の設置等について要望をしていると聞いていますが、確認しておきます。</p>
原会長	<p>ほかにご意見等もないようでございますので、以上とさせていただきます。</p> <p>本日、予定しておりました議事は終了いたしました。その他として、事務局より何かありますか。</p> <p>以上をもちまして、本日の懇談会を終了いたします。ご審議、お疲れ様でした。</p> <p style="text-align: right;">(会議終了)</p>